

報告

2018年度 センター共催
登録団体による講演会・講習会の様子です。

そば打ち講習会



7/8・10/14・12/9
NPO法人熊谷そば打ち会

自分らしい 生活を求めて



9/16
生活の発見会

鍋帽子を使った 料理講習



10/30
熊谷友の会

クリスマスツリー タペストリー作り講習



11/1
布絵本の会「玉てぼこ」

家事家計講習会



11/13
熊谷友の会

紙芝居とハーモニカ・ 歌声の集い



12/22
紬（つむぎ）の会

しめ縄づくり講習



12/23
NPO法人
エコネットくまがや

味噌づくり講習



1/29
熊谷友の会

第2回マイ紙芝居 くまがやまつり



2/16
紬（つむぎ）の会

親子で楽しむ 春のおはなし会



3/25
おはなしの会「虹」

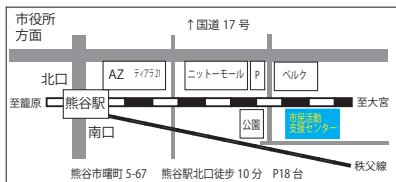
一年を通じて開催希望団体を募集します。
開催希望月の3か月前までに申し込みください。
また開催にあたりましては、
皆様のご参加もお待ちしております。



今後の登録団体による講演会・講習会予定

- ひだまりの会 【石けんデコパージュ作り】 6月27日(木) 10:30~12:00
材料費 500円 定員 20名 申込締切 6月20日(木)まで
- 熊谷そば打ち会 【そば打ち体験】 8月11日(日) ①9:30~10:45 ②10:45~12:00
材料費 1200円 定員 各8名 申込締切 8月4日(日)まで

発行：熊谷市市民活動支援センター
(指定管理者 NPO 法人 NPO くまがや)
住所：埼玉県熊谷市曙町 5-67
電話：048-522-1592
メール：sc@npokumagaya.org
休館日：月曜日（ただし祝日の場合は翌日）



はじめる・ひろがる・つながる



熊谷市市民活動支援センター

2019年5月号



食べてみて、話してみてもわかること

登録団体や利用者の交流を目的とした「非常食試食ランチ会」を2019年3月2日(土)に実施。お湯や水があれば食べることができるアルファ米や缶詰のパンを実際に食べてみながら、普段の活動や災害時にできることや困ることなどを参加者それぞれが紹介しました。



「マッサージができる」「楽器が使える」など、意外な特技がわかったり、「高齢なので移動が大変」「連絡はどうすればいいのかわからない」といった時の不安や課題、備えのアイデアなども共有。100円ショップやホームセンターで手に入る、いざというときに役に立つグッズの紹介や避難訓練もおこないました。

●●ユーザーミーティングアンケートから●●

当日は2018年度の取り組みの報告や運営への意見をうかがうユーザーミーティングも実施。会議室等の予約受付の「抽選」について、セミナーや交流会内容の希望をうかがいました。今後の運営に反映させていただきます。常時、ご意見は受け付けていますので、お気軽にスタッフにお伝え下さい。

■平成に引き続き令和も愛されるセンターへ■

わたしたちの支援センター運営は、3年目を迎えました。「よりよい熊谷」のため、「市民」ができることは何か、そのためにどんなサポートができるか。そう思いつつ、小さな決まりを考え直したりつくつたり2年間でした。その経験から生まれた「今年度したいこと」は、市内の活動をよりよく知り、①支援センター利用

者以外をどう取り込むか、②今はないけど必要な活動をどう起こすか、③それらをどう伝えるか。ラグビーワールドカップでも人も情報も集まる中、「市民」と「よいこと」の交通をさかんにしたいと思っています。チェアマン制導入のユーザーミーティングも活性化させましょう。

所長：小林真

活動報告

楽しみながら、しっかりと防災

報告

2019年3月～5月の主な活動報告です。

好評です！ 登録団体によるテーブルセール



「NPO 法人 精神保健福祉の会ひなたぼっこ」によるニャオざねお手玉、華布販売しています。5月は「ひだまりの会」による小物やアクセサリーなど手づくり品。活動資金の確保や広報、障がい者の工賃アップのためなどを目的としています。ニャオざねグッズの販売もしています。

6月27日には石鹸を使った「デコパージュづくり講習会」を開催予定。ぜひ、お立ち寄りください！

お知らせ



リサイクルショップを開催します！ 6月7日（金）10時～17時

支援センターを会場に、登録団体の皆さまの交流を目的とした「リサイクルショップ」を開催します。出展者は登録団体の会員の方に限ります。出展をご希望される方はスタッフにまでご連絡ください。開催日の1週間前から品物を受け入れます。活用していない、未使用の日用品などはありませんか？

※食料品は不可です。当日予定がある方はスタッフが代わりに販売できます。

そのほか、子ども服、ベビー用品の無料コーナーも同時開催します。小さくて不要になった子ども服などをお持ちでしたらぜひ、提供をお願いいたします。

ミニ交流会を開催しています！

●知的書評合戦 ビブリオバトル

本好きの皆さまによる、団体をこえた交流のための読書会です。毎月1回ほど開催していますが、毎日の生活でいつ本を読むか、継続して書き続けるには、など「読む・書く」をめぐる会話もたっぷり。

市民活動のヒントもいっぱい。本好きのみなさん、ぜひのぞいてみてください。新たな活動のきっかけにしましょう。



●夜のミニ交流会 ガヤガヤくまが夜

昨年度末から学生スタッフとなった市内在住大学生の望月くんをインタビュアーに、毎月1回開催しています。3月のテーマは「19歳が聞く！平成ってどんな時代？」4月は「はじめてのセンキョ」。5月は近年問題となっている「空き家」の活用について、その問題や、どんなことができるのか？を参加者でアイデアを出し、意見交換をしました。

※今後のミニ交流会の日程はメールやホームページ、Facebook等でお知らせいたします！

印刷機利用時の インク料金を徴収いたします

市民活動団体支援のひとつとして開設以来、製版代金（1製版50円）のみで続けてきた印刷料金を、今年10月からインク代として1枚1円徴収させていただくこととなりました。

2018年度で約24万円の赤字を計上。市民活動への経済的な支援でしたが、利用が多くなるほど赤字がふくらむのではわたしたち運営側も気軽におすすめできません。

そんな事情を記載したアンケートで利用者の皆さまの声を集め、その結果を市民活動推進課に提出して10月からのインク代徴収が決定しました。

ご負担をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

団体紹介

今回は、とても長く活動をされている団体に、お話をうかがいました。



自分らしく地域の中で共に学び、共に暮らせる社会を目指して

NPO法人 自立生活センター遊T.O.ピア



活動のはじまりは1978年、「熊谷車いすガイド」の調査・作成や熊谷駅の在来線エレベーター設置運動を柱とした「熊谷住みよいまちづくり運動グループ」の取り組みから。その後、地域で生活している障害のある人に対して、様々なサポートをしていこうと、1994年に自立生活センター遊T.O.ピアを設立。現在では就労継続支援型施設やヘルパー派遣事業、自立生活を目指す運動など、様々な活動に取り組んでいます。

○理事の高橋美香さんに今後の活動や想いをお聞きしました。

ラグビーワールドカップをはじめ、オリンピックやパラリンピックの開催があり、社会全体がバリアフリーに注目していますので、誰もが外に出やすい社会、地域になることを期待しています。私たちは車いすでも利用できる熊谷のホテルやトイレ、店舗の情報発信にも取り組

んでいます。これからは「使う人」の意見が反映されればいいと思います。今後は震災など自然災害があった場合の対応や日頃の備えやネットワークづくりなどに力をいれていきたいと考えています。



力を合わせて守ろう！熊谷の自然

NPO法人 熊谷の環境を考える連絡協議会

1992年NPO団体として発足、2009年NPO法人として再出発、自然観察や水質調査、荒川河川敷清掃等の事業を継続して実施。次代を担う子どもたちに、失った熊谷の自然環境を少しでも健全な形で引き継げることを目指して活動しています。

また、市役所の江南庁舎内にある「熊谷市地球温暖化防止活動推進センター」を2010年より運営。市民、事業者、行政のパートナーシップのもと、熊谷市内の温暖化防止を推進しています。



○会長の栗原堯さんに今後の活動や想いをお聞きしました。

子どもも楽しみながら体験できる環境観察や荒川のごみ拾い、みどりのカーテンやエコライフDAY事業などを継続していきます。長年の身近な環境を守る活動が評価され、近年では熊谷に拠点がある外資企業より活動支援をいた

くことになり、さらに充実した活動が期待できます。20年間取り組んできた事業に、さらに付加価値を付けて取り組んでいきますので、ぜひご参加ください。